

【ヒヤリ事例】

事例
1

介助付きで後ろ向きに下りているところスロープの中ほどで前輪がふちに引っ掛かり、ムリに動かそうとしてスロープがズレ、落下した。

事例
2

雨の中スロープを上っている最中、路面がぬれていた為、介助者の足が滑ってしまった。

事例
3

折りたたみ式のスロープを折りたたんだところ、折れ目に指を挟んでしまった。

【再発を防止するには…】

- ・少し前進させてスロープのまん中に車いすを合わせ、ゆっくり下りる
- ・スロープの角度が介助者の体力に見合うかどうか確認する

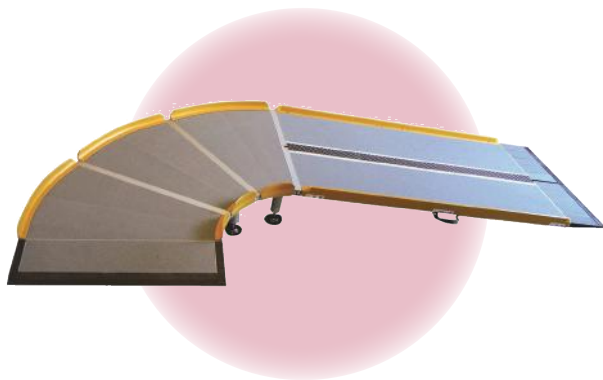
- ・スロープの傾斜は余裕をもって緩やかに設定しておく
- ・滑りにくい靴を履いておく

- ・取り扱いの手順を守って正しく扱う
- ・時間に余裕をもって慌てないようにする
- ・可能であれば狭い場所で扱わないようにする

ヒヤリハットや事故が起こる背景には、「利用者による要因」「介助者による要因」「環境による要因」があり、必ずしも福祉用具が原因で起こるものではありません。要因を見直し、正しく福祉用具を使用し、大きな事故やけがの防止になればと思います。



～おすすめ商品のご案内～



シヨク

スロープ FK

- 設置角度が選べるので、斜めかまちにも設置可能
- 角度は、30°、60°、90°と選べ、パーツの組み合わせで右カーブにも左カーブにも使用可能
- スロープ下端部が細かく分かれて可動する為、傾斜に沿って設置することも可能

TAISコード:01235-000173 品番:643-210

その他さまざまな一体型スロープがございますので、お客さまの環境に合わせてお選びください。

事業所No:4372300915

有限会社ひまわり

TEL0964-32-2213

宇城店：熊本県宇城市松橋町東松崎602

大津店：熊本県菊池郡大津町中島99-1

<https://himawari-kumamon.com/>